

製品の説明



コンクリート壁面 クリスタライザーGWT使用
(県立豊見城高校体育館)



コンクリート壁面 クリスタライザーGWT/GF使用
(具志頭中学校新築工事)



床面 クリスタライザーWS使用
(那覇新空港ターミナルビル・ウェルカムステージ)

◆クリスタライザーGW(下塗用)/GWT(上塗用)◆

珪酸質成分で構成された溶液で、その成分はコンクリート深部にまで浸透してから化学反応でゲル状となり、やがてガラス質の固化物皮膜を形成します。形成されたガラス状物質は水に溶け難く、数日して洗水性を示します。コンクリート表面硬度が増し、摩耗に強くなり、酸性物質、有機溶剤や油脂類等にも侵され難くなります。

用途及び規格

建物のコンクリートに塗布して硬化させ、コンクリートの内外部にガラス質の皮膜を形成させて、酸性雨、酸性の排気ガス等に対する保護バリアーでコンクリートを皮膜し、コンクリートの酸化、中性化による老化を防止します。

◆クリスタライザーGF◆

ガラスは不燃焼で、塩分や酸性雨にも侵されないで、コンクリート建物の耐久性を一気に向上させることができます。特殊な無機顔料(着色剤)を配合して美観を重視した化粧材でコンクリート壁面の着色仕上用です。着色クリスタライザーも無機質ガラス状の物質を形成しており、太陽熱、紫外線、酸性雨などで分解されず、長時間コンクリートの保護効果を維持します。

用途及び規格

建物のコンクリートに浸透させて内部にガラス質固化物を形成させ、コンクリート強度を増加させてからさらにその表面に美しく着色されたガラス状塗膜で被覆するという塗料です。

◆クリスタライザーWS◆

木材保護用の無機質塗布剤で、木材内部に浸透し、ガラス質のバリアーを生成して木材固有の吸収性を低減させ、風雨の浸食作用から木材を保護します。更に、難燃性化作用により、火災発生を抑制し、硬度を高めて摩耗し難くする保護作用があります。

用途及び規格

1. 木製造作物の保護剤として塗布します。難燃性質となり、更に風化腐食も防止します。
2. 皮膜形成型の木材塗料ではありませんので、表面に塗膜を形成しません。従って浸透させることで塗膜の剥離現象を回避でき、外観の悪化を避けられます。
3. 木製フローリング材の保護処理に最適で、塗布するだけで雨水はもちろん傷やタバコの火にも強いうえにワックス効果もあがり、いつまでも光沢に優れた表面を維持できます。